

桑 半田銀山新そば祭り！ 折の秋の味覚を堪能

半田銀山そばの会と町振興公社共催イベント「半田銀山新そば祭り！」が11月23日、24日の2日間にわたり、レジャーこおりで開かれ、約870人が桑折の秋の味覚を堪能しました。今年8月、半田銀山そばの会では、過去最高となる8.4ヘクタール（サッカーコート約12面分）にそばの種を植え付け、10月末に収穫。刈りたての玄そばから、完全手打ちの「もりそば」に仕上げられた半田銀山新そばが、各日限定300食で販売されました。創作つけだれや天ぷらなどのこだわり一品料理をはじめ、PizzaStaの焼きたてピザ、半田銀山ブリュワリーのクラフトビール、辛口桑折も出品されるなど、地元グルメが勢ぞろい。また、そばの刈り取りや石臼挽きなどが体験できる特設ワークショップコーナーも設置され、来場者は地産地消の魅力を感じながら、桑折の食と体験を楽しみました。

1_ 香りとのどごしのバランスが良い今年の新そばを天ぷらや辛口桑折、クラフトビールとともに味わう至福のひとつ 2_ 食べたいメニューのチケットを購入し、思い思いの組み合わせで楽しむ来場者 3_ そば知識満載！半田銀山そばの会による石臼挽き体験コーナー 4_ 子どもから大人まで桑折の秋の味覚を堪能



広 告

桑折町公式 LINE ▶▶▶▶▶



広報こおり・お知らせ版など
町の情報がスマホに届く！

ま 国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰伝達式 つもとクリニック院長が受賞

まつもとクリニックの松本毅院長が、国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰受賞しました。

町内にクリニックを開院されて以来、地域医療や町民の健康維持に尽力されている傍ら、平成7年から現在までの長きにわたり、国民健康保険運営協議会委員を務めており、この功績に対して厚生労働大臣から表彰されました。表彰状伝達式が11月19日、役場で行われ、町長から賞状が手渡されました。高橋町長は「長きにわたる委員経験と地域医療、町民の健康維持に尽力された賜物」とたたえました。



▲高橋町長から表彰状を受け取る松本院長（写真右）

阿 伊達崎自治協議会「防災講演会」 武隈川の治水対策や災害リスクを学ぶ

伊達崎地区住民自治協議会主催の防災講演会が11月23日、イコーゼで行われ、約100人が参加しました。講演会第1部では、「阿武隈川緊急治水対策プロジェクトについて」をテーマに、国土交通省福島河川国道事務所職員が、鏡石町、矢吹町、玉川村で行われている遊水地群の整備状況を説明。第2部では、「近年の自然災害により桑折町への災害と今後考えられる災害リスクについて」をテーマに、福島テレビ気象予報士の斎藤恭紀さんが今冬の気候や災害リスクについて話し、参加者らの防災意識の向上が図られました。



▲阿武隈川が流れる地域の水害リスクや対策について考える参加者の皆さん

長 商工会優良従業員表彰式 年の勤労をたたえて

町商工会主催の第60回優良従業員等表彰式が11月22日、イコーゼで行われました。

式では、永年勤続表彰として、20年以上勤続者3人、10年以上勤続者7人、5年以上勤続者5人の総勢15人に対し、町商工会長表彰および桑折ライオンズクラブ会長表彰が贈られました。町商工会渋谷浩一会長は「町商工業の発展に寄与された皆さまに深く感謝し賞賛するとともに、今後も各事業所の発展と町の発展をけん引する存在として、ますますの活躍に期待する」と勤続者らをたたえました。



▲町商工会長表彰を受けた町内各事業所の従業員の皆さん

バナ 伊達果実農業協同組合がバナナ贈呈 ナナで冬を乗り切ろう！

伊達果実農業協同組合は11月29日、醸芳保育所や醸芳幼稚園、各小中学校へバナナを贈呈しました。

伊達果実農業協同組合の佐藤雄代表理事組合長と販売部の村上恵一課長が幼稚園を訪れ、代表園児らにひと房ずつバナナを贈呈しました。「果物は人を幸せにする。栄養価の高いバナナをおいしく食べて、寒い冬も健康で元気に遊んでほしい」と話す佐藤組合長。園児らは、大好きなバナナに目を輝かせながら、お礼にバナナの絵を贈り「ありがとうございました！」と大きな声であいさつしました。



▲佐藤組合長（左）と村上課長（右）からバナナを受け取る代表園児たち